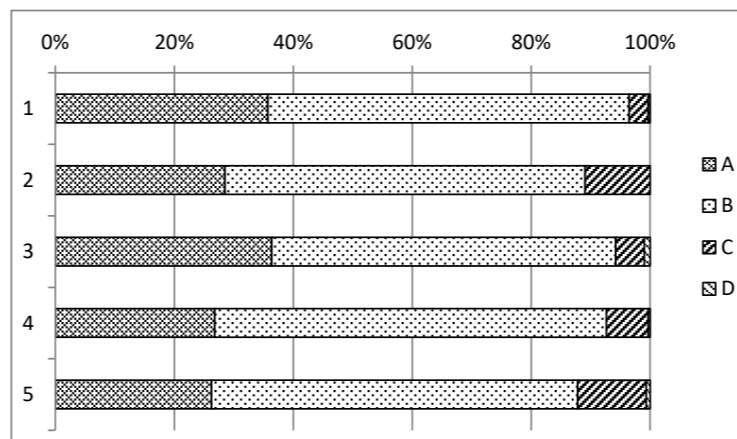


令和2年度「よりよい学校づくりアンケート」学校評価アンケート結果(保護者アンケート) 回答者数:313名

		A	B	C	D	合計
1	学校は、教育目標や方針、活動をわかりやすく伝えている。	112	190	10	1	313
		35.8%	60.7%	3.2%	0.3%	100.0%
2	学校は、様々な行事や体験を通じて、児童の「生きる力」を伸ばそうと努力している。	89	189	34	0	312
		28.5%	60.6%	10.9%	0.0%	100.0%
3	学校は、施設・設備の安全管理や校舎内外の美化等、教育環境の整備に努めている。	114	181	15	3	313
		36.4%	57.8%	4.8%	1.0%	100.0%
4	学校は、保護者や地域の期待に応える教育活動を行おうと努めている。	84	206	22	1	313
		26.8%	65.8%	7.0%	0.3%	100.0%
5	学校は、いじめのない学校づくりに努めている。	82	192	36	2	312
		26.3%	61.5%	11.5%	0.6%	100.0%

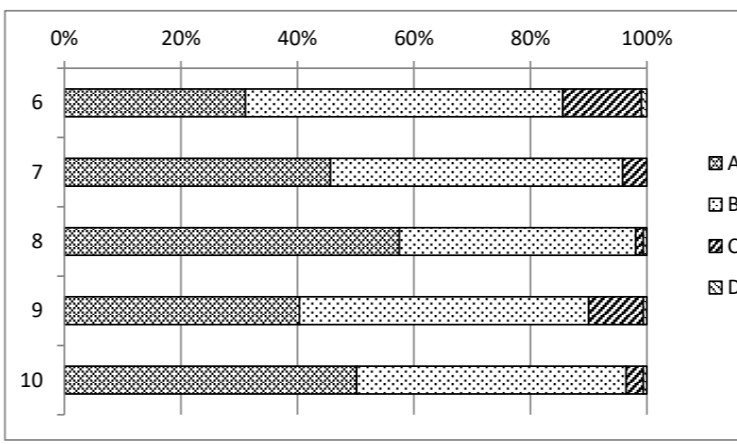


・学校経営の中で、高く評価している点は、以下の4点である。  
 (A評価が半数を超え、且つ95%以上肯定的なもの)  
 ①問8 学校給食及び健康の保持増進  
 ②問10 職員の接遇  
 ③問13 子どもの学校生活の充実  
 ④問15 子どもの学校行事や学習活動への積極的参加

・学校経営の中で、さらに努力が必要であると感じている点は、以下の3点である。  
 ①問5 いじめのない学校づくり  
 ③問6 保護者や地域への学習や行事の公開

今年度は、問10「教職員は、来校者や電話に対して親切でいねいに対応している。」が上記の「高く評価している点」に新たに含まれた。これは、AとBを含めた「肯定的な評価」は昨年度と同様であったが、A評価が半数を超えて、増加したためである。今後も地域の中の学校として、保護者や地域の方々の信頼を得て、協働して子どもたちを育てていくよう努めていきたい。

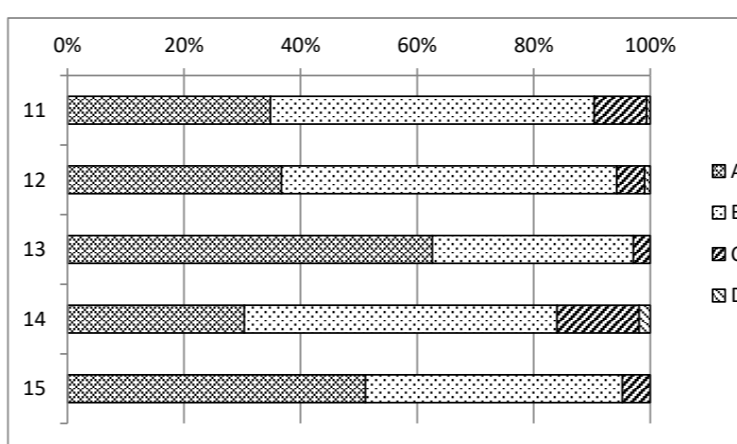
6	学校は、保護者や地域の方々に学習や行事を参観する場を設けている。	97	170	42	3	312
		31.1%	54.5%	13.5%	1.0%	100.0%
7	学校は、学校だより等で家庭や地域へ、情報を積極的に提供している。	143	157	13	0	313
		45.7%	50.2%	4.2%	0.0%	100.0%
8	学校は、栄養のバランスや食の安全に配慮して、給食を提供するなど、健康の保持増進を図っている。	180	127	4	2	313
		57.5%	40.6%	1.3%	0.6%	100.0%
9	学校は、読書活動を充実しようと努めている。	125	154	29	2	310
		40.3%	49.7%	9.4%	0.6%	100.0%
10	教職員は、来校者や電話に対して親切でいねいに対応している。	156	144	9	2	311
		50.2%	46.3%	2.9%	0.6%	100.0%



問5「いじめのない学校づくり」の項目では、昨年度よりA評価が増加し、B評価も含めた「肯定的な評価」も微増している。年々対応する事案が増加・複雑化する中で、その都度丁寧な対応を心掛けてきたことによるものと思われる。CとD評価の「否定的な評価」は微減であった。今後は、「いじめのない学校」の体制強化を図り、担任一人ではなく、学校全体でそれぞれのケースにあった確かな対応をし、問題解決に向けた対応の質の向上を図らなければならないと考える。また、子ども同士のトラブルと思われる事案は今後もあると思われる。インターネット(含むスマートフォン)やオンラインゲーム等を介したトラブルも発生しているため、使い方の指導を継続して行ってきた。今後も引き続き予防につながるような取り組みを積極的に行っていく必要がある。

問6に関して、昨年度と比較してA評価が大幅に減少(-30.9ポイント)している。そして、CとDの「否定的な評価」は、増加している。様々な学習活動や学校行事が感染症拡大防止の観点で縮小・中止せざるを得ない状況で、保護者や地域の方々に公開することが難しかったためだと考える。「ホームページ等でもっと頻繁に詳しい情報発信を」、「ライブ配信をはじめとしたネットワークサービスの導入を」等のご意見もいただいた。コロナ禍での対応を考えていきたい。

11	教員は、子どもをよく理解し、相談・支援・指導を適切に行っている。	109	174	28	2	313
		34.8%	55.6%	8.9%	0.6%	100.0%
12	教員は、熱心に授業に取り組み、適切に評価している。	115	180	15	3	313
		36.7%	57.5%	4.8%	1.0%	100.0%
13	子どもは、学校に楽しく通っている。	196	108	9	0	313
		62.6%	34.5%	2.9%	0.0%	100.0%
14	子どもは、学習内容をよく理解している。	95	168	44	6	313
		30.4%	53.7%	14.1%	1.9%	100.0%
15	子どもは、学校行事や学習活動に積極的に参加している。	160	138	15	0	313
		51.1%	44.1%	4.8%	0.0%	100.0%



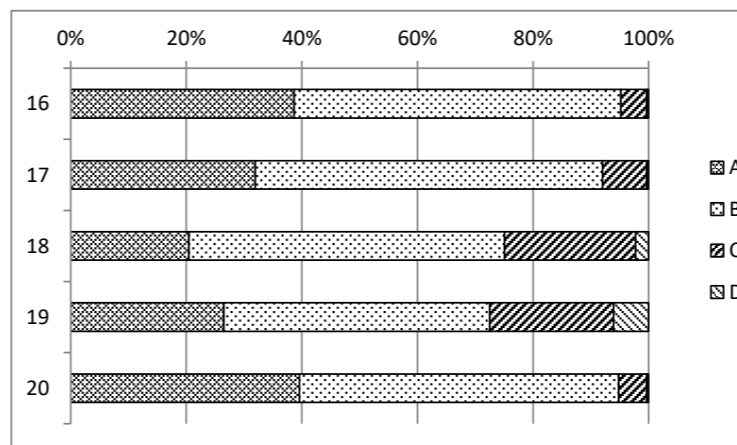
・保護者が感じている子どもの課題は、以下の3点である。  
 ①問14 学習内容の理解  
 ②問18 挨拶・時間を守る・正しい言葉遣い  
 ③問19 自主的な宿題や家庭学習への取り組み

本校の課題は、子どもたちに学習習慣を定着させ、基礎学力をつけさせることであると考える。問14「学習内容の理解」は、CとDの「否定的な評価」が昨年よりも減少し、AとBの「肯定的な評価」が増加している。児童も肯定的な自己評価である。我孫子市標準学力調査等において多くの学年が年々向上しており、確実に学力向上への取り組みは成果を上げている。今後もより一層力を入れていきたい。

問18「子どもは、挨拶・時間を守る・正しい言葉遣いができている」、については、A評価について昨年度よりも向上している。しかし、「否定的な評価」も、まだ約25%ある。今後も、根気強く子どもを取り巻く学校・家庭・地域が協力してより良く子どもたちを育てていく必要がある。

問19「自主的な宿題や家庭学習への取り組み」は、「肯定的な評価」が向上し、保護者の協力や学校の根気強い指導が成果を上げている。しかし、「否定的な評価」も他項目と比較するとまだ多くあるので、引き続き子どもたちの学ぶ意欲を刺激し、「学びに向かう力」を育成していきたい。

16	子どもは、思いやりの心を持って人に接している。	121	177	14	1	313
		38.7%	56.5%	4.5%	0.3%	100.0%
17	子どもは、公共の場でのマナーが守れている。	100	188	24	1	313
		31.9%	60.1%	7.7%	0.3%	100.0%
18	子どもは、挨拶・時間を守る・正しい言葉遣いができている。	64	171	71	7	313
		20.4%	54.6%	22.7%	2.2%	100.0%
19	子どもは、自分から宿題や家庭学習を行っている。	83	144	67	19	313
		26.5%	46.0%	21.4%	6.1%	100.0%
20	学校は、感染症防止対策に努めている。	123	172	15	1	311
		39.5%	55.3%	4.8%	0.3%	100.0%



問20「感染症対策」に関して、今年度新たに追加した項目である。AとBの「肯定的な評価」は、94.8%で概ね理解を得ていることが読み取れる。「湖北小 学校再開に向けたガイドライン」を保護者に配付し、また、学習活動や学校行事を行う際にはその都度感染症対策について発信してきた。今後も安心安全が担保された学校であるために、学校と保護者の相互理解のもと対策を進めていきたい。